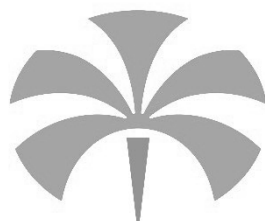


2025年度 学 生 募 集 要 項

(総合型選抜)

工学部

海洋システム工学科 都市学科



本学の入学試験は、学科によって選抜方法が異なりますので、記載内容を熟読して、出願手続、受験等について間違いのないよう注意してください。

学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合は以下の Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/>



2024年7月
大 阪 公 立 大 学

目 次

大阪公立大学の3つのポリシー.....	1
---------------------	---

＜海洋システム工学科＞

〔1〕 募集人員.....	4
〔2〕 出願要件等	
1 出願資格.....	4
〔3〕 出願手続	
1 出願期間.....	5
2 出願方法.....	5
3 受験票・受験上の注意の印刷.....	6
4 入学検定料等の支払方法.....	7
5 出願書類等.....	7
6 出願についての注意.....	8
7 受験上・修学上の配慮について.....	9
〔4〕 入学者選抜方法等	
1 選抜方法等.....	9
2 合格判定について.....	9
3 選考期日、試験科目、時間割、配点、試験会場.....	10
4 2025 年度入試（特別選抜）における旧教育課程履修者の経過措置について	11
〔5〕 合格者発表	
1 合格者発表について.....	11
2 合格通知書及び入学手続書類.....	12
〔6〕 入学手続	
1 入学手続について.....	12
2 入学許可の取消し.....	12

＜都市学科＞

〔1〕 募集人員.....	13
〔2〕 出願要件等	
1 出願資格.....	13
〔3〕 出願手続	
1 出願期間.....	14
2 出願方法.....	14
3 受験票・受験上の注意の印刷.....	15

4	入学検定料等の支払方法	15
5	出願書類等	16
6	出願についての注意	16
7	受験上・修学上の配慮について	17

〔4〕 入学者選抜方法等

1	選抜方法等	18
2	合格判定について	18
3	選考期日、試験科目、時間割、配点、試験会場	18
4	教科・科目名の表記及び注意事項等について	19
5	2025 年度入試（特別選抜）における旧教育課程履修者の経過措置について	20

〔5〕 合格者発表

1	合格者発表について	21
2	合格通知書及び入学手続書類	21

〔6〕 入学手続

1	入学手続について	22
2	入学許可の取消し	22

<海洋システム工学科・都市学科共通>

〔7〕 学費（入学料・授業料）

1	入学料	23
2	授業料	23
3	その他	23

〔8〕 経済支援制度について

24

〔9〕 その他

1	個人情報の取扱いについて	24
2	個人別成績の情報提供について	24
3	注意事項	25

試験会場交通アクセス

問合せ先

大阪公立大学の3つのポリシー

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪公立大学では、学士課程教育を通して、現代人として必要な教養を修得し、国際感覚の錬磨によって幅広い視野に立ち、自主的・総合的な判断力、問題解決能力、及び豊かな人間性と社会に積極的に参加する市民的公共性を身に付け、生涯にわたり継続的・発展的に学び成長できる人材を育成する。

このため、学士課程では、各学部等のカリキュラム・ポリシーに準じたカリキュラムを全学共通教育としての「基幹教育」と「専門教育」の2つに区分する。基幹教育は、その企画・運営組織として「国際基幹教育機構」を設置し、外国語の運用能力を含めた国際的なコミュニケーション能力、幅広い視野に立つ自主的・総合的な判断力と問題発見・解決能力を養い、継続的・発展的な学修を支えるためのコアを形成することを目指すとともに、Society 5.0時代などに求められる人材や高等教育の目指すべき姿など大学への社会的要請を踏まえ幅広い知識の獲得を目指す。専門教育では、さらに専門領域の基礎的知識に加え、実践的態度、倫理的態度、創造的な感性や知性という広義の教養を備え、卒業後も学び続ける姿勢を身に付けることができるように高度で専門的な内容を修得することを目指す。各学部等の教育課程では、基幹教育と専門教育を通じて必要な知識・技能・態度・能力等を獲得し、これらを活用し、社会変化に対応できる人材となることを目指す。

全ての学生が（知識・理解）、（技能）、（態度・志向性）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の領域で、下記の具体的な学修成果を上げることを目指す。

学士課程で目指す学修成果

（知識・理解）

- 多様性について学び、他文化・異文化に関する知識を尊重・理解することができる。
- 人間と言語・文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康・スポーツについて尊重し、理解を深めることができる。
- それぞれの専門領域の知識と技術を体系的に学び、応用できる。

（技能）

- 日本語や外国語を用い、それぞれに求められる水準で受信、発信、やりとり、仲介を行うことができる。
- 自然や社会現象について数学・統計を用いて分析し、意思決定に活用できる。
- 情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- 情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）をし、更に表現することができる。
- 問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に向かうことのできる実践力を身に付ける。

（態度・志向性）

- 自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- 他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- 地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- 自ら学ぶ姿勢を身に付け、生涯にわたって進んで学修できる。

（統合的な学修経験と創造的思考力）

- これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪公立大学における学士課程教育では、専門分野を学ぶための基礎教育や学問分野の枠を越えた普遍的・基礎的な能力の養成にあると考え、専門分野の学修を通じて学生が知識の獲得だけではなく、前述の「学士課程で目指す学修成果」を達成しているかなど、社会が求める人材養成にも配慮した教育課程編成を行う。

授業科目は、基幹教育科目及び専門科目により構成する。基幹教育科目は主に1年次・2年次において学び、専門科目は2年次以降に学ぶことにより、有機的・体系的な編成を行う。基幹教育科目は以下の方針で編成している。

- 学生として自ら学ぶ姿勢を身に付け、アカデミックスキルの基礎を身に付けるため、1年前期必修科目として「初年次ゼミナール」を導入する。
- 学生の視点に立った学修の系統性や順次性を重視し、各々のカリキュラムの中で中核となる科目を必修科目と位置づけ、学生にとって履修計画が立てやすいものとする。
- 基幹教育と専門教育との接続性を重視し、学士課程全体を通して学修成果が達成できるカリキュラムを構築する。
- 全学的な協力体制の下で、複数の専門分野にまたがる横断的な科目の配置、全学の学生が目指すべき進路や興味関心に応じて自由に選択・履修できる「副専攻」の設置など、学域・学部の枠を越えて幅広く学ぶことができる教育課程の編成を行う。

○ 学期は、1 年を前期・後期の 2 学期制とし、15 週の授業期間と試験期間を設ける。

また大阪公立大学は、学生の学修成果を適切に把握するため、教育推進本部が定める「大阪公立大学における教育の内部質保証に関する方針」のもと、基幹教育科目と専門教育科目をそれぞれ提供する国際基幹教育機構と各学部（学域）においてアセスメントポリシーとアセスメントリストを定め、複数の評価指標・方法を用いて定期的に学修成果の評価を行う。また、国際基幹教育機構と各学部（学域）において、科目の到達目標の達成状況を基準にした成績評価ガイドラインを定め、各科目における成績評価を実施する。科目の到達目標および評価方法・評価基準はシラバスに明記する。

入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）

大阪公立大学は、学士課程を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展や持続可能社会の実現に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施する。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待する。

- (1) 高等学校教育段階において目指す学力の 3 要素を確認する。
- (2) 本学の基幹教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認する。
- (3) 学域や各学部のアドミSSION・ポリシーに示す資質を備えていることを確認する。

工学部

求める学生像

工学部は、「自由と進取の気風、新しい文化と産業の創造、世界雄飛」をモットーに、真理の探究と知の創造を重視し、自然環境と調和する科学技術の進展を図り、持続可能な社会の発展と文化の創造に貢献することを目指す。

このために、人と社会と自然に対する広い視野と深い知識をもち、豊かな人間性と高い倫理観および専門能力を兼ね備え、工学における重要な課題を主体的に認識して問題の解決に努め、社会の発展、福祉の向上および文化の創造に貢献できる技術者・研究者を育てることを目標とする。

したがって、工学部では、学問を深く継続して学ぶ意欲に富み、人や自然を愛し、人類の持続可能な発展と世界平和に関わる未知の問題に果敢に立ち向かい、地球環境を守るという気概をもつ、次のような学生を求める。

- 1 工学を学ぶことに対する目的意識を明確にもち、社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 自由闊達で何事にも興味をもち、主体的、積極的に学び、自ら新たな課題を見つけ研究をしていこうとする人
- 3 工学的諸問題への強い関心と、問題解決への目標意識をもっている人

以上のような、工学部の教育理念・目的にふさわしい次の 1～4 の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

- 1 高等学校における教科・科目を広く学習し、高い基礎学力を有している人
- 2 工学における諸課題に取り組むための基礎的な数学、物理学、化学の素養を身に付けている人
- 3 英文を読んで理解し、書いて表現するための基礎的な能力を身に付けている人
- 4 論理的に考える素養を身に付けている人

海洋システム工学科

私たちの住む地球は、地圏、水圏、気圏とそこで生きる生物圏から構成されるひとつのシステムととらえることができる。いま、この地球システムは生物圏での人間活動によって大きな影響を受け、さまざまな障害が起こることが懸念されている。海洋システム工学科では、地球システムの中の水圏、特に海の環境という自然を理解し、その自然を壊すことなく海を利用し豊かな人間社会に貢献するために、海という自然システムと海を利用する人工システムを統合する学問の構築を目指す。

海洋における人間活動に関わるすべての技術は、人間および環境との調和の上にあるべきとの基本理念のもとに、海洋における各種の人工システムに関する研究、開発、設計、生産、運用を担う人材、および海洋環境の計測、保全、創造に寄与できる人材を育成する。

この教育理念に基づいて、地球システムの中の海洋システムを理解するために、海洋環境およびその中で使用される人工システムに関する基礎学力をつけ、さらに専門知識を習得するとともに、総合的に物事を考える能力を育成すること、また、社会的倫理観を養い、国際社会においても活躍できるための自己表現力をつけ、幅広い分野で活躍できる創造性豊かな有能な人材を社会に送り出すことを目指す。

したがって、海洋システム工学科では、工学部のアドミSSION・ポリシーに加えて、一般選抜では、次のような学生を求める。

- 1 海洋システム工学に対する強い関心があり、この分野で、人と調和した豊かな社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 論理的な思考力と豊かな創造力の獲得をめざし、学習意欲を継続できる人
- 3 高い倫理観をもって課題解決に意欲的に取り組む人

海洋システム工学科では、多様な人材を選抜するために総合型選抜を実施する。総合型選抜においては、工学部のアドミッション・ポリシーに加えて、次のような学生を求める。

- 1 海洋システム工学分野において先駆的に活動する意欲がある人
- 2 海洋システム工学で扱う、海という自然と船舶や海洋構造物などの海で使われる人工物に強い興味や関心がある人
- 3 高い倫理観を持ち自身の学業・生活に対して責任感のある人
- 4 海洋システム工学における諸課題に取り組むための基礎的な数学の素養、物理学の素養を身につけている人

都市学科

社会経済情勢、環境問題、災害対策、国際化などにより都市のあるべき姿は常に変化してきた。都市固有の歴史と文化を継承・発展させつつ、環境への負荷を低減し、人間活動と自然環境が調和した、豊かでかつ災害などの外的インパクトにも強く柔軟に対応できる、安全・安心で機能的な都市、すなわち「持続可能都市」の実現が強く求められている。

都市学科では、この持続可能都市を探求し、またその構築および維持管理に係る技術について学び、それらの最先端課題について研究する。都市学科の教育研究対象は、人間社会の介在する公共空間であり、恵みと破壊をもたらす自然現象でもある。また、その課題は地域性ととともに普遍性を有し、その現象は微生物スケールから地球規模のスケールにいたるまで大きな幅がある。そのため、都市学科では工学部のアドミッション・ポリシーに加えて、次のような学生を求める。

- 1 都市の成り立ちや機能、現状の課題について日ごろから興味・関心があり、社会全体の幸福に貢献できる人
- 2 数学や理科などの自然科学分野の基礎学力を有し、それらの工学的応用について関心がある人
- 3 地理や歴史、公民などの社会の基礎学力を有し、文明の汎用性と文化の固有性の双方を尊重し、学ぶことができる人
- 4 継続的に外国語を学ぶことができる人。また、入学後に日本語または英語による講義が受講可能であり、外国語資料の読解および英語での交流・発表に意欲のある人
- 5 都市に関わる問題について、対立する意見を公正に評価し、複合的な問題について多面的にとらえ、科学的根拠に基づきながら自身の意見を述べることができる人

入学者選抜の基本方針

上記のような学生を選抜するために、工学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測る。

【総合型選抜】

海洋システム工学科

海洋システム工学科に必要な素質を有していること、工学の学修・研究に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を有していることを、適性検査、志願理由書、調査書、自己アピール書、英検の合格証明書、口述試験、面接におけるグループワーク、個別面接によって測り、これらを総合的に評価する。

都市学科

都市学科に必要な素質を有していること、工学の学修・研究に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を有していることを、大学入学共通テスト、出願書類および口述試験の結果により評価する。ここでは特に思考力・判断力・表現力および主体的に学ぶ力の評価を重視する。

※工学部の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、以下を参照してください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>



海洋システム工学科

〔1〕 募集人員

4名

(募集方法に関する注意事項)

- ・総合判定の結果により合格者数が募集人員に達しない場合があります。その欠員数は、一般選抜(中期日程)の募集人員に加えます。

〔2〕 出願要件等

1 出願資格

出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校等（注）を卒業した者及び2025年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者
- ② 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - カ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

(2) 「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理基礎、物理、化学基礎、化学」を履修している者

※履修内容が、上記科目に相当する科目を含みます。指定する科目名称と異なる場合は、高等学校等に確認してから入試課に問い合わせてください。

※旧教育課程履修者は、事前確認を行いますので入試課に問い合わせてください。

＜問合せ先＞入試課 電話番号：072-252-6305

- (3) 学習成績が極めて優秀であるとともに、創造的な思考能力、指導者としての資質、教科以外の活動における活躍等について高い評価を得ており、本学科での勉学に強い意欲をもつ者
- (4) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

(注) 高等学校等は、下記に該当する教育機関をいいます。

- ・高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）
 - ・学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条第 2 号から第 4 号及び第 7 号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者が在籍する教育機関
- ただし、同条第 7 号「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの(2025 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するものを含む。)」により出願する場合は、事前に資格審査を行います。出願資格審査はインターネット出願登録開始日の 1 か月前までに書類の提出が必要となりますので、裏表紙「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

〔3〕 出願手続

総合型選抜の出願手続はインターネット出願により行います。

※インターネットの出願登録と入学検定料等の支払いだけでは出願手続完了にはなりません。出願書類を郵送（郵送提出期間内必着）する必要があります。

1 出願期間

インターネット出願登録開始日時	出願書類の郵送提出期間
2024 年 9 月 2 日（月）10：00	2024 年 9 月 5 日（木）～2024 年 9 月 9 日（月） 【簡易書留郵便（速達可）にて必着】

(注) ・出願書類は本学へ直接持参しても受理できません。

- ・出願書類は、インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、中百舌鳥キャンパスに郵送提出期間内必着で郵送してください。
- ・郵送提出期間後に到着したものは、受理できませんので十分注意してください。ただし、**2024 年 9 月 6 日（金）以前の発信局（日本国内）消印のある「簡易書留速達郵便」に限り、期間後に到着した場合でも受理します。**郵便事情による不着については、原則考慮しませんので、余裕を持って出願してください。なお、出願書類が本学に到着したかどうかに関する問い合わせについては、一切応じませんので各自郵便局等で確認してください。

2 出願方法

次の手順で出願を行ってください。



事前準備		
Step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は、学校・図書館・知人等のパソコン等から出願してください。
	印刷環境	・出願に必要な書類を A 4 サイズ白の用紙で印刷します。自宅にプリンターがない場合は、学校・図書館・知人・コンビニエンスストア等のプリンターから印刷してください（カラー印刷推奨）。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。

	出願に必要な書類	・ 7 ページ「5 出願書類等」を確認の上、郵送提出期間内に間に合うようあらかじめ用意してください。
	封筒	・ 出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（縦 33.2 cm×横 24cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。



インターネット出願サイトにアクセス	
Step2	・本学 Web サイトから、出願登録開始日以降にインターネット出願サイトにアクセスしてください。 https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/inet-apply/ 



出願内容の登録	
Step3	・インターネット出願サイトの「利用案内」、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、最終確認画面で登録した内容を必ず確認してください。



Step4

入学検定料等の支払い

・インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)～(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000 円)をお支払いください。(7ページ「4 入学検定料等の支払方法」を参照)

・入学検定料の他に、支払手数料(990 円)が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	ネットバンキング



出願確認票及び宛名ラベルの印刷	
Step5	・出願サイトからA4サイズ白の用紙に片面で印刷してください(カラー印刷推奨)。



出願書類の郵送	
Step6	・出願書類を簡易書留郵便（速達可）により郵送してください。(7ページ「5 出願書類等」を確認してください。) ・郵送提出期間内に書類が到着しなければ、出願は受理できませんので注意してください。

3 受験票・受験上の注意の印刷

出願手を完了した者には、インターネット出願サイト内にて受験票を発行します。

2024 年 9 月 17 日 (火) 以降にインターネット出願サイトにアクセスし、登録したユーザーID、パスワードを入力し、A4 サイズ白の用紙に各自で受験票を印刷し、試験当日に必ず持参してください(受験票は郵送しません)。

2024 年 9 月 18 日 (水) になっても受験票が印刷できない場合又は受験票の記載事項に誤りがある場合は、必ず裏表紙「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

受験上の注意は、本学 Web サイトに掲載する予定です。受験にあたっては、受験上の注意を必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください。

4 入学検定料等の支払方法

出願登録後に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 : 30,000 円
- ・支払手数料 : 990 円

支払方法は、下記の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

5 出願書類等

インターネット出願登録を行い、入学検定料等を支払い後、以下の書類を郵送提出期間内必着（5 ページ）で郵送してください。

(注)・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（縦 33.2 cm×横 24cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。

- ・(*) マークがついた本学所定の様式は、以下の本学 Web サイトからダウンロードしてください。

出願関係書類一覧 ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/doc/



書類種別	注意事項
(1) 出願確認票 (大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A 4 サイズ白の用紙に印刷してください(カラー印刷推奨)。
(2) 写真票及び縦 4 cm×横 3 cm の写真 (1 枚)	本学所定の様式 (*) に必要事項を記入し、写真 (上半身無帽正面で、出願日より 3 か月以内に撮影したもの) を貼ってください。写真の裏に学部・学科、氏名を記入してください。
(3) 調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。 在学生の場合は最新の調査書を提出してください。 (外国において 12 年の課程を修了した者、高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書の交付を受けられない者は、それにかわる合格証明書、合格成績証明書等を提出してください。)

(4) 実用英語技能検定（英検）の合格証明書返却用レターパック	実用英語技能検定（英検）の合格証明書は返却します。レターパックプラス（赤色、600 円）にお届け先の郵便番号、住所、氏名を記入し、2つ折りにしたものを出願書類に同封してください。
(5) 志願理由書	本学所定の様式（※）により、志願者本人がパソコン又は自筆で作成してください。
(6) 自己アピール書	本学所定の様式（※）により、志願者本人がパソコン又は自筆で作成してください。
(7) 実用英語技能検定（英検）の合格証明書	・2019 年 4 月 1 日以降の受験であれば有効です。 ・実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください（方式は問いません）。 ・コピーや合格証書、Web サイト上からダウンロードされた証明書は認めません。原本は返却します。 ・3 級以上で級に応じて英語能力を評価します。合格証明書を提出できない場合でも受験することは可能ですが、英語の成績評価は 0 点となります。
(8) 宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから再度ログインし、A 4 サイズ白の用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒（縦 33.2 cm×横 24cm）に貼り付けてください(カラー印刷推奨)。

6 出願についての注意

- (1) 総合型選抜出願者は、本学を含む国公立大学の一般選抜にも出願することができます。
- (2) 試験会場は、中百舌鳥キャンパスです。
- (3) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（電話番号：072-252-6305）に申し出るか、郵便局に転居届を提出してください。
- (4) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (5) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (6) 提出された出願書類は、一切返却しません。ただし、「実用英語技能検定（英検）の合格証明書」の原本は返却します。
- (7) 出願期間内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の郵送（簡易書留郵便にて郵送提出期間内に必着）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しません。
- (8) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。なお、電話やメールの確認不足により不利益を被ったとしても本学は責任を負いません。
- (9) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。

【返還可能な事由】

- ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・出願書類が不備等により受理されなかった場合

・重複して入学検定料を払い込んだ場合

※返還対象者には、出願期間終了後に返還方法等について入試課より連絡します。

7 受験上・修学上の配慮について

(1) 障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は事前相談の手続を行ってください。

ア 相談の方法

下記「ウ 申請先及び問合せ先」に連絡の上、本学所定の申請書（原則として医師の診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

イ 事前相談及び申請期間

インターネット出願登録開始日の1か月前まで

(注)上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

ウ 申請先及び問合せ先

大阪公立大学（中百舌鳥キャンパス）入試課

TEL：072-252-6305 E-mail：gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

※メールには、受験上の配慮を希望する学科及び日中連絡がつく電話番号を明記の上、問い合わせてください。

(2) 障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。したがって受験上の配慮内容が必ずしも修学上の合理的配慮として認められるものではありません。

ただし、受験前（出願前）も修学上の配慮や支援に関する相談はアクセシビリティセンターで受け付けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、裏表紙「修学上の配慮に関すること」の問合せ先に問い合わせてください。

※メールの場合は、アクセシビリティセンターへの相談内容、希望する学部・学域等（現時点の希望で可）を記載してお問い合わせください。

<アクセシビリティセンターWeb サイト>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/support/disabled/>



〔4〕 入学者選抜方法等

1 選抜方法等

第1次選考、第2次選考により総合判定します。

具体的な教科・科目及び配点は10ページのとおりです。注意事項も必ず確認してください。

2 合格判定について

次の者は、合格判定の対象にはなりません。

・個別学力検査等で指定した教科・科目を受験しなかった者

3 選考期日、試験科目、時間割、配点、試験会場

(1) 第1次選考

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、提出された書類（調査書、志願理由書、自己アピール書）により「合」「否」で判定します。大学に来る必要はありません。

(2) 第2次選考

2024年10月5日（土）	2024年10月6日（日）	試験会場
適性検査・口述試験 9:00～17:00	口述試験・面接 9:00～15:00	中百舌鳥キャンパス

試験の区分	教科	科目名等	配点
個別学力検査等	その他	口述試験	400
		面接	200
		英検（受験方式は問わない）	100
配点合計			700

【注意事項】

※ 口述試験は、質疑応答等により、高等学校等の課程における数学、物理に関する基礎学力や理解度を多面的に評価します。また、グループワーク等による課題解決型問題への取組みを通して、コミュニケーション能力、独創性、学問や研究に対する熱意や積極性、視野の広さ、論理的思考能力等を総合的に評価します。

※ 口述試験において、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲からの出題とします。数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」・「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。物理基礎は「物体の運動とエネルギー」、物理は「様々な運動」・「波」を出題範囲とします。

※ 第2次選考時に、面接に先立ち自己分析用のツールを用いた適性検査を実施します。この結果は面接において、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、本学科で勉学する適性を判断するために用います。

※ 面接は、質疑応答等により、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、本学科で勉学する熱意や適性を評価します。

※ 「英検（受験方式は問わない）」は、3級以上で級に応じて英語能力を評価します。2019年4月1日以降の受験であれば有効です。合格証明書を提出できない場合でも受験することは可能ですが、英語の成績評価は0点となります。

4 2025 年度入試（特別選抜）における旧教育課程履修者の経過措置について

本学入学者選抜における個別学力検査等の旧教育課程履修者に対する受験上の経過措置について、以下のとおりとします。

- ・個別学力検査での「数学」の旧教育課程履修者に対する経過措置
新教育課程の科目と旧教育課程の科目の共通の範囲から出題します。

【注意事項】

新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和 4 年 4 月に入学し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和 4 年 4 月に進級し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 ＊ 高等学校等卒業者，高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者，大学入学資格検定合格者，高等専門学校第 3 学年修了者又は修了見込者，高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込者，外国の学校等修了者又は修了見込者，在外教育施設修了者又は修了見込者，及び高等学校等を令和 7 年 3 月卒業見込みであるが入学は令和 4 年 3 月以前の者など上記に該当しない者

令和 5 年 6 月 9 日独立行政法人大学入試センター（入試セ事一第 20 号）「令和 7 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法及び大学入学共通テスト問題作成方針について（通知）」より抜粋（令和 5 年 7 月 一部訂正/大学入試センター）

〔5〕 合格者発表

1 合格者発表について

合格者の受験番号を、下記のとおり本学 Web サイトに掲載します。

大阪公立大学 合格者発表 ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/pass/



選 考	発表日時	Web サイト掲載期間
第 1 次選考	2024 年 9 月 27 日（金） 10 : 00	2024 年 9 月 27 日（金）10:00 ～2024 年 9 月 29 日（日）17:00
第 2 次選考	2024 年 11 月 1 日（金） 10 : 00	2024 年 11 月 1 日（金）10:00 ～2024 年 11 月 7 日（木）17:00

（注）電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

- (1) 合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
- (2) 合格者発表にて合格を確認したが、合格通知書及び入学手続書類が入学手続受付期間前日までに到着しなかった場合は、裏表紙「入学手続に関すること」の問合せ先まで申し出てください。郵便の不着又は遅配を理由とした、入学手続受付期間以降の入学手続は一切認めません。

〔6〕 入学手続

1 入学手続について

入学手続は「郵送」により行います。詳細については、別途合格者に案内します。

入学手続受付期間
2024 年 11 月 7 日（木）～2024 年 11 月 11 日（月）【必着】

- (1) 入学手続書類を郵送するまでに、入学料の納付が必要となります。
- (2) 入学手続書類は、上記受付期間内必着で郵送してください。持参による手続は行いません。
- (3) 上記受付期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- (4) 合格者の入学辞退は認めません。ただし、入学できないやむを得ない特別の事情があるときは、入学手続までに「総合型選抜入学辞退願」を入試課に提出し、本学の許可を得てください。
- (5) 上記(4)により入学を辞退した場合を除き、他の国公立大学・本学の学部・学域等の一般選抜（前期・公立大学中期・後期日程）を受験しても合格判定の対象とはなりません。
- (6) 本学に入学手続をした者は、それ以後、これを辞退して他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続をすることはできません。また、他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続をした者は、それを辞退して本学に入学手続をすることはできません。

2 入学許可の取消し

- (1) 出願時に虚偽の登録をした場合、又は入学試験において不正行為を行ったことが判明した場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 高等学校等の課程を卒業（修了）できない場合、又は高等学校卒業程度認定試験に合格できない場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消します。

23 ページ 海洋システム工学科・都市学科共通 〔7〕学費（入学料・授業料）以降も確認してください。

都市学科

〔1〕 募集人員

4名

(募集方法に関する注意事項)

- ・総合判定の結果により合格者数が募集人員に達しない場合があります。その欠員数は、一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

〔2〕 出願要件等

1 出願資格

出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

- (1) 高等学校等（注）を2025年3月に卒業見込みの者（留学等により、2024年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2025年3月31日までに修了見込みの者
- (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理基礎、物理」を履修している者
※履修内容が、上記科目に相当する科目を含みます。指定する科目名称と異なる場合は、高等学校等に確認してから入試課に問い合わせてください。
※旧教育課程履修者は、事前確認を行いますので入試課に問い合わせてください。
＜問合せ先＞入試課 電話番号：072-252-6305
- (3) 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、自発的な学習・研究活動の素養と本学科での勉学に強い意欲をもち自らを推薦できる者
- (4) 令和7（2025）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験する者
- (5) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

（注）高等学校等は、下記に該当する教育機関をいいます。

- ・高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）
 - ・学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第2号から第4号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者が在籍する教育機関
- ただし、同条第7号「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの（2025年3月31日までに18歳に達するものを含む。）」により出願する場合は、事前に資格審査を行います。出願資格審査はインターネット出願登録開始日の1か月前までに書類の提出が必要となりますので、裏表紙「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

〔3〕 出願手続

総合型選抜の出願手続はインターネット出願により行います。

※インターネットの出願登録と入学検定料等の支払いだけでは出願手続完了にはなりません。出願書類を郵送（郵送提出期間内必着）する必要があります。

1 出願期間

インターネット出願登録開始日時	出願書類の郵送提出期間
2024 年 9 月 2 日（月） 10：00	2024 年 9 月 5 日（木）～2024 年 9 月 9 日（月） 【簡易書留郵便（速達可）にて必着】

(注)・出願書類は本学へ直接持参しても受理できません。

- ・出願書類は、インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、中百舌鳥キャンパスに郵送提出期間内必着で郵送してください。
- ・郵送提出期間後に到着したものは、受理できませんので十分注意してください。ただし、**2024 年 9 月 6 日（金）以前の発信局（日本国内）消印のある「簡易書留速達郵便」に限り、期間後に到着した場合でも受理します。**郵便事情による不着については、原則考慮しませんので、余裕を持って出願してください。なお、出願書類が本学に到着したかどうかに関する問い合わせについては、一切応じませんので各自郵便局等で確認してください。

2 出願方法

次の手順で出願を行ってください。



事前準備	
パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は、学校・図書館・知人等のパソコン等から出願してください。
印刷環境	・出願に必要な書類を A 4 サイズ白の用紙で印刷します。自宅にプリンターがない場合は、学校・図書館・知人・コンビニエンスストア等のプリンターから印刷してください（カラー印刷推奨）。
メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
出願に必要な書類	・16 ページ「5 出願書類等」を確認の上、郵送提出期間内に間に合うようあらかじめ用意してください。
封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（縦 33.2 cm × 横 24cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。

インターネット出願サイトにアクセス	
Step2	・本学 Web サイトから、出願登録開始日以降にインターネット出願サイトにアクセスしてください。 https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/inet-apply/ 

出願内容の登録	
Step3	・インターネット出願サイトの「利用案内」、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、最終確認画面で登録した内容を必ず確認してください。

Step4	入学検定料等の支払い			
	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)～(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000 円)をお支払いください。(15 ページ「4 入学検定料等の支払方法」を参照) ・入学検定料の他に、支払手数料(990 円)が必要となります。			
	(1)	(2)	(3)	(4)
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	ネットバンキング

Step5	出願確認票及び宛名ラベルの印刷	
	・出願サイトからA4サイズ白の用紙に片面で印刷してください(カラー印刷推奨)。	

Step6	出願書類の郵送	
	・出願書類を簡易書留郵便(速達可)により郵送してください。(16 ページ「5 出願書類等」を確認してください。) ・郵送提出期間内に書類が到着しなければ、出願は受理できませんので注意してください。	

3 受験票・受験上の注意の印刷

出願手を完了した者には、インターネット出願サイト内にて受験票を発行します。

2024 年 9 月 17 日 (火) 以降にインターネット出願サイトにアクセスし、登録したユーザーID、パスワードを入力し、A4 サイズ白の用紙に各自で受験票を印刷し、試験当日に必ず持参してください(受験票は郵送しません)。

2024 年 9 月 18 日 (水) になっても受験票が印刷できない場合又は受験票の記載事項に誤りがある場合は、必ず裏表紙「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

受験上の注意は、本学 Web サイトに掲載する予定です。受験にあたっては、受験上の注意を必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください。

4 入学検定料等の支払方法

出願登録後に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 : 30,000 円
- ・支払手数料 : 990 円

支払方法は、下記の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。

(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。
--------------	--

5 出願書類等

インターネット出願登録を行い、入学検定料等を支払い後、以下の書類を郵送提出期間内必着（14 ページ）に郵送してください。

(注)・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（縦 33.2 cm×横 24cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。

・（*）マークがついた本学所定の様式は、以下の本学 Web サイトからダウンロードしてください。

出願関係書類一覧 ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/doc/



書類種別	注意事項
(1) 出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A 4 サイズ白の用紙に印刷してください（カラー印刷推奨）。
(2) 写真票及び縦 4 cm×横 3 cm の写真（1 枚）	本学所定の様式（*）に必要事項を記入し、写真（上半身無帽正面で、出願日より 3 か月以内に撮影したもの）を貼ってください。写真の裏に学部・学科、氏名を記入してください。
(3) 調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
(4) 志望理由書	本学所定の様式（*）により、志願者本人がパソコンまたは自筆で作成してください。
(5) 自己アピール書	本学所定の様式（*）により、志願者本人がパソコンまたは自筆で作成してください。
(6) 宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから再度ログインし、A 4 サイズ白の用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒（縦 33.2 cm×横 24cm）に貼り付けてください（カラー印刷推奨）。

6 出願についての注意

- (1) 総合型選抜出願者は、本学を含む国公立大学の一般選抜にも出願することができます。
- (2) 出願にあたっては、指定する令和 7（2025）年度大学入学共通テストの教科・科目（19 ページ）を必ず受験してください。受験した教科・科目数が不足している場合や、科目選択にかかる注意事項（19～20 ページ）が守られていない場合は無資格となります。
- (3) 試験会場は、中百舌鳥キャンパスです。
- (4) 志願者情報の入力について
 - ・氏名は、大学入学共通テスト志願票に記載のとおり入力してください。
 - ・住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試

課（電話番号：072-252-6305）に申し出るか、郵便局に転居届を提出してください。

- (5) 第1次選考合格者には、大学入学共通テスト受験票に付属の「**総合**国公立総合型選抜用」と書かれた成績請求票を手元に届き次第提出していただきます。提出の指示があるまで大切に保管ください。
- (6) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (7) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (8) 提出された出願書類は、一切返却しません。
- (9) 出願期間内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の郵送（簡易書留郵便にて郵送提出期間内に必着）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しません。
- (10) 大学入学共通テスト成績請求票の使用区分誤りなど、出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。なお、電話やメールの確認不足により不利益を被ったとしても本学は責任を負いません。
- (11) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。

【返還可能な事由】

- ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・重複して入学検定料を払い込んだ場合

※返還対象者には、出願期間終了後に返還方法等について入試課より連絡します。

7 受験上・修学上の配慮について

- (1) 障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は事前相談の手続を行ってください。

ア 相談の方法

下記「ウ 申請先及び問合せ先」に連絡の上、本学所定の申請書（原則として医師の診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

イ 事前相談及び申請期間

インターネット出願登録開始日の1か月前まで

（注）上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

ウ 申請先及び問合せ先

大阪公立大学（中百舌鳥キャンパス）入試課

TEL：072-252-6305 E-mail：gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

※メールには、受験上の配慮を希望する学科及び日中連絡がつく電話番号を明記の上、問い合わせてください。

- (2) 障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。したがって受験上の配慮内容が必ずしも修学上の合理的配慮として認められるものではありません。

ただし、受験前（出願前）も修学上の配慮や支援に関する相談はアクセシビリティセンターで受け付けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、裏表紙「修学上の配慮に関すること」の

問合せ先に問い合わせてください。

※メールの場合は、アクセシビリティセンターへの相談内容、希望する学部・学域等（現時点の希望で可）を記載してお問い合わせください。

＜アクセシビリティセンターWeb サイト＞

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/support/disabled/>



〔４〕 入学者選抜方法等

1 選抜方法等

- ・第1次選考、第2次選考により総合判定します。

具体的な教科・科目及び配点は18～19ページのとおりです。注意事項も必ず確認してください。

- ・出願書類による選考について

志願者数が募集人員の2倍を超えた場合、第1次選考に先立ち、出願書類（調査書、志望理由書、自己アピール書）による選考を実施することがあります。その場合、選考結果については2024年9月27日（金）10：00に本学Webサイトに掲載します。書類による選考を行わない場合は、志願者全員に第1次選考を実施します。

【Webサイト掲載期間】2024年9月27日（金）10：00～2024年9月29日（日）17：00

大阪公立大学 合格者発表 ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/pass/



2 合格判定について

次の者は、合格判定の対象にはなりません。

- ・令和7（2025）年度大学入学共通テストで指定した教科・科目を受験しなかった者
- ・個別学力検査等で指定した教科・科目を受験しなかった者

3 選考期日、試験科目、時間割、配点、試験会場

(1) 出願書類による選考を実施する場合

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。

(2) 第1次選考

出願書類による選考を実施する場合

選考期日	試験科目・時間割・配点	試験会場
2024年10月5日（土）	口述試験（1000点） 9:00～	中百舌鳥キャンパス

出願書類による選考を実施しない場合

選考期日	試験科目・時間割・配点	試験会場
2024年10月5日（土）	出願書類 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。	中百舌鳥キャンパス
	口述試験（1000点） 9:00～	

(3) 第2次選考

令和7年度大学入学共通テスト

試験の区分	教科	科目名	配点
大学入学共通テスト	国	国	大学入学共通テストは、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判断します。
	地歴・公民	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、倫」、「公、政・経」、「地総/歴総/公」	
	数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」	
	理	物、化、生から2	
	外	英（注2）	
	情	情Ⅰ	
	〔6教科8科目〕		

4 教科・科目名の表記及び注意事項等について

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目名は次のように略しています。

国語 → 国

『国語』 → 国

地理歴史・公民 → 地歴・公民（「地理歴史」、「公民」を合わせて1教科として取り扱います。）

『地理総合，地理探究』 → 「地総、地探」、『歴史総合，日本史探究』 → 「歴総、日探」、

『歴史総合，世界史探究』 → 「歴総、世探」、『公共，倫理』 → 「公、倫」、

『公共，政治・経済』 → 「公、政・経」、『地理総合/歴史総合/公共』 → 「地総/歴総/公」

数学 → 数

『数学Ⅰ』 → 数Ⅰ、『数学Ⅰ，数学A』 → 「数Ⅰ、数A」、

『数学Ⅱ』 → 数Ⅱ、『数学Ⅱ，数学B，数学C』 → 「数Ⅱ、数B、数C」、

『数学Ⅲ』 → 数Ⅲ、『数学A』 → 数A、『数学B』 → 数B、『数学C』 → 数C

理科 → 理

『物理』 → 物、『化学』 → 化、『生物』 → 生

外国語 → 外

『英語』 → 英

情報 → 情

『情報Ⅰ』 → 情Ⅰ

(2) 大学入学共通テストの利用方法については、次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】

国語のみを指定 → 国

地歴・公民から1科目を選択 → 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」、
「公、倫」、「公、政・経」、「地総/歴総/公」 } から1

「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2科目を選択 → 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」

理科から2科目を選択 → 物、化、生から2

英語のみを指定 → 英

(3) 「地理歴史・公民」の選択科目について

「地理歴史・公民」では、『歴史総合，世界史探究』と『歴史総合，日本史探究』は「歴史総合」が重なっていても組み合わせる選択できますが、それ以外の同じ科目名が含まれる組み合わせは選択できません。ただし、『地理総合/歴史総合/公共』を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同じ科目名以外の組み合わせは選択することができます。

『地理総合/歴史総合/公共』を選択する場合は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つの出題範囲から、そのうち2つを選択解答します。

(4) 教科・科目欄の注意事項について

(注1) 「地理歴史・公民」、「理科」において、受験科目（学部・学域によって科目を指定）を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(注2) 「外国語」の『英語』については、「リーディング」100点、「リスニング」100点の合計200点を「リーディング」150点、「リスニング」50点の合計200点に換算し、外国語（英語）の得点として、各学部・学域等の配点に換算します。また、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100点を200点に換算し、各学部・学域等の配点に換算します。

英語以外の外国語を選択した場合は、「筆記」200点を各学部・学域等の配点に換算します。

5 2025年度入試（特別選抜）における旧教育課程履修者の経過措置について

本学入学者選抜における大学入学共通テストの旧教育課程履修者に対する受験上の経過措置について、以下のとおりとします。

・大学入学共通テストの科目単位での経過措置

地理歴史・公民、数学、情報において、次の対応表のとおり旧教育課程の出題科目の選択解答を認めます。

教科	新教育課程の出題科目	選択解答を認める 旧教育課程の出題科目	選択解答を認める 学部・学域 (学科・学類)・日程
地理 歴史・ 公民 ※1	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』	『旧世界史A』 『旧世界史B』 『旧日本史A』 『旧日本史B』 『旧地理A』 『旧地理B』 『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』	当該科目を課す学部・学域(学科・学類)・日程全てにおいて認めます。
数 学	『数学Ⅰ』	『旧数学Ⅰ』	
	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』	
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧簿記・会計』※2 『旧情報関係基礎』※2	
情 報	『情報Ⅰ』	『旧情報』	

※1 新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせて選択することはできません。

※2 「数学」の『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

なお、『旧情報関係基礎』を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(「社会と情報」・「情報の科学」等)

を履修した者は該当しません。

総合学科の受験者については、当該学校の学科の原則履修科目、総合選択科目、自由選択科目において、「数学Ⅱ」及び「数学B」を設けていない場合に限り選択できます。

注) 新教育課程履修者は、旧教育課程の出題科目を解答することはできません。

【注意事項】

新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 ＊ 高等学校等卒業者，高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者，大学入学資格検定合格者，高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者，高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者，外国の学校等修了者又は修了見込者，在外教育施設修了者又は修了見込者，及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

令和5年6月9日独立行政法人大学入試センター（入試セ事一第20号）「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法及び大学入学共通テスト問題作成方針について（通知）」より抜粋（令和5年7月 一部訂正/大学入試センター）

〔5〕 合格者発表

1 合格者発表について

合格者の受験番号を、以下のとおり本学 Web サイトに掲載します。

大阪公立大学 合格者発表 ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/pass/



選考	発表日時	Web サイト掲載期間
出願書類による 選考	2024年9月27日（金） 10：00	2024年9月27日（金）10：00 ～2024年9月29日（日）17：00
第1次選考	2024年11月1日（金） 10：00	2024年11月1日（金）10：00 ～2024年11月3日（日）17：00
第2次選考	2025年2月12日（水） 10：00	2025年2月12日（水）10：00 ～2025年2月18日（火）17：00

（注）電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

（1）合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

- (2) 合格者発表にて合格を確認したが、合格通知書及び入学手続書類が入学手続受付期間前日までに到着しなかった場合は、裏表紙「入学手続に関する事」の問合せ先まで申し出てください。郵便の不着又は遅配を理由とした、入学手続指定日の受付時間以降の入学手続は一切認めません。

〔6〕 入学手続

1 入学手続について

入学手続は「来学」により行います。詳細については、別途合格者に案内します。

入学手続指定日
2025 年 2 月 19 日（水）

- (1) 入学手続時まで、入学料の納付が必要となります。
- (2) 入学手続書類は、入学手続指定日に必ず持参してください。郵送による手続は行いません。入学手続は代理人でも差し支えありません。
- (3) 入学手続指定日に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- (4) 合格者の入学辞退は認めません。ただし、入学できないやむを得ない特別の事情があるときは、入学手続までに出身学校長から「総合型選抜入学辞退願」を入試課に提出し、本学の許可を得てください。
- (5) 上記(4)により入学を辞退した場合を除き、他の国公立大学・本学の学部・学域等の一般選抜（前期・公立大学中期・後期日程）を受験しても合格判定の対象とはなりません。
- (6) 大学入学共通テスト受験票は、紛失、破損等のないよう特に注意してください。もし、紛失したときは、速やかに再発行の手続を行ってください。大学入学共通テスト受験票を持参しなかったときは、入学手続ができない場合があります。
- (7) 本学に入学手続をした者は、それ以後、これを辞退して他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続をすることはできません。また、他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続をした者は、それを辞退して本学に入学手続をすることはできません。

2 入学許可の取消し

- (1) 出願時に虚偽の登録をした場合、又は入学試験において不正行為を行ったことが判明した場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 高等学校等の課程を卒業（修了）できない場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消します。

〔7〕 学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。合格者に送付する入学手続書類に詳細を記載しますので、必ず確認してください。各問合せ先については、裏表紙を参照してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1 入学料「大阪府民及びその子」282,000 円 「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2025 年 4 月入学者の場合、2024 年 4 月 1 日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続日の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続書類送付時に案内します。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。「高等教育の修学支援新制度」「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2 授業料〔年額〕535,800 円（入学後に納付）

- ・授業料は年額の1/2を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコンの準備（必携）

授業や履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めております。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学の Web サイトで公開しています。

※入学年度における必要スペックは、前年度の2月上旬に掲載予定です。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>



- (4) 一部の学部・学科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、学部オリエンテーション等でお知らせします。

〔８〕 経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。

＜大阪公立大学 経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



〔９〕 その他

1 個人情報の取扱いについて

- (1) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、大学入学共通テストを課す選抜は、氏名及び大学入学共通テスト受験番号に限り、大学入学共通テストを課さない選抜は、氏名、性別、生年月日及び高等学校等コードに限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学に送達されます。
- (2) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、上記(1)のほか、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (3) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

2025 年度総合型選抜の個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供内容

個別学力検査等の科目別得点（配点公表分のみ）

(2) 提供期間

2025 年 5 月 8 日（木）10：00 から 2025 年 6 月 6 日（金）15：00 まで

(3) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(4) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

成績開示 ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/score/



ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず 4 桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にしか登録できませんので、注意してください。成績開示用暗証番号は出願確認票（本人控）に印刷されますので、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用のパスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

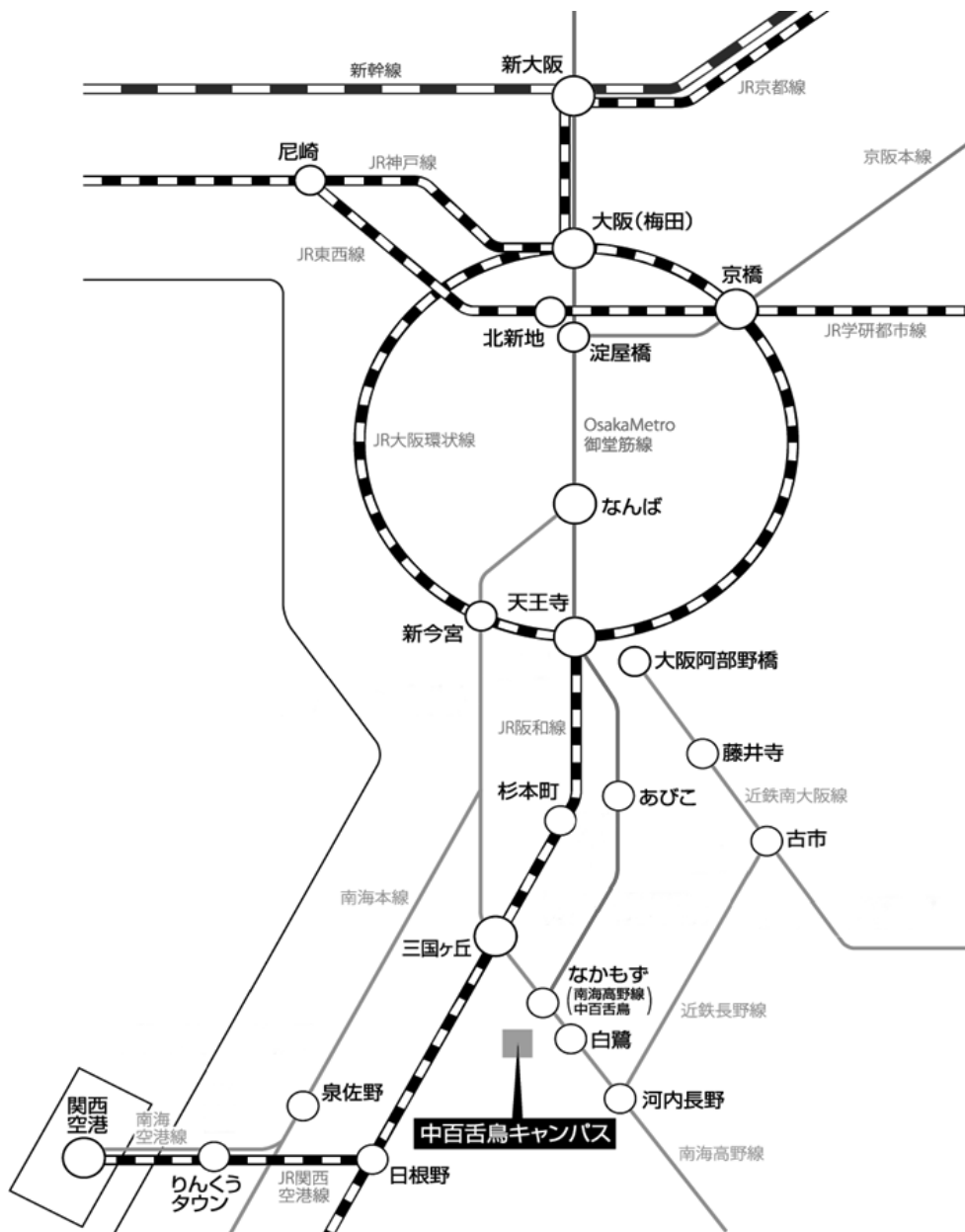
3 注意事項

大規模な自然災害・電車の遅延等により、入学試験が予定どおり実施できない場合、以下の本学 Web サイトに情報を掲載しますので、確認してください。

大阪公立大学 緊急のお知らせ ▶▶▶
<https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/>

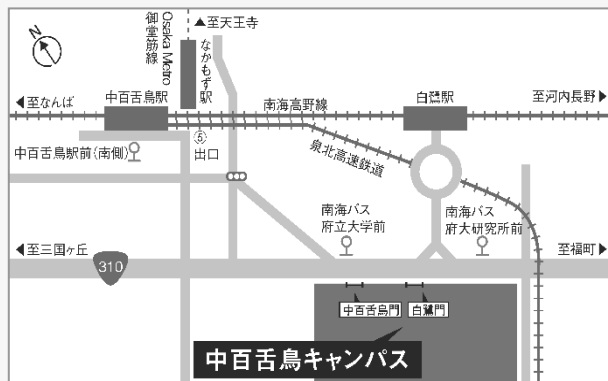


試験会場交通アクセス



■中百舌鳥キャンパス

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号



- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分

問合せ先

お問い合わせの前に、入試に関する Q&A も確認してください。

大阪公立大学 入試に関する Q&A ▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/qa/



事項	問合せ先	電話番号／E-mail
入試に関すること 受験上の配慮に関すること 入学手続・入学料に関すること	入試課（中百舌鳥キャンパス）	072-252-6305 gr-nyu-ask2@omu.ac.jp
修学上の配慮に関すること	アクセシビリティセンター （中百舌鳥キャンパス） ※工学部 海洋システム工学科	072-254-9867 gr-gks-ac@omu.ac.jp
	アクセシビリティセンター （杉本キャンパス） ※工学部 都市学科	06-6605-3650 gr-gks-ac@omu.ac.jp
授業料に関すること	学生課（杉本キャンパス）	06-6605-2054 gr-gks-gakuhi@omu.ac.jp
経済支援制度に関すること		06-6605-2102 gr-gks-shogakukin@omu.ac.jp

受付日時：月～金曜日（祝日及び休業日を除く。） 9：00～17：00

【郵送先】

〒599-8531

大阪府堺市中区学園町1番1号

大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）

Web サイト

最新の情報は、Web サイトから確認してください。

大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/>

